

# 公社) 日本山岳会栃木支部 2026年2月マスターズクラブ山行報告書

- 1 期日：2026年2月18日（水）
- 2 場所：富岡アルプス（群馬県富岡市）
- 3 コース：宮崎公園駐車場－登山道入口－神成城址本丸跡・物見台－龍王山－打越御嶽山－吾妻山－新堀神社－宮崎公園駐車場
- 4 参加者：菱田克彦、福田隆、鈴木清一（ゲスト）、他9名

## 5 行動概要

マスターズクラブは、常連のメンバーが仕事や体調の都合で参加できないことが多く、昨年9月以降活動を休止していた。今回は変則で「日光山歩会」との共同山行とした。

「富岡アルプス」は、日本全国に50以上あるといわれる「ご当地アルプス」のひとつ。富岡市観光サイトによると「日本一きれいなハイキングコース」とのこと。「西上州神成山九連峰」とも呼ばれる。

福田と日光山歩会のメンバーは今市から、鈴木と菱田は宇都宮から出発し、高速道のPAで合流し、登山口に近いう宮崎公園駐車場へ行った。

10:10 歩行開始。登山道入口までは10分ほどで、そこにある中学校のあるところは、かつて宮崎城があったところとのこと。10:40 神成城址本丸跡に着く。城の土塁や堀の跡が残っている。コースからほんの少し外れて、物見台・第1ピークへ行くと、眺望がよく、正面に、栃木の我々にはあまりなじみがないが、農耕の神の山として古くから信仰されてきたという稲倉山（いなふくみやま）が見える。

また、上信電鉄を走る電車も見えた。コースに戻り、11:10 三角点（320.9m）のある第2ピーク、龍王山に着いた。この連峰全体を「神成山」と呼び、三角点のある第2ピークを「龍王山」（コース案内図には「両山」）と呼ぶようだ。地理院地図にはいずれの山名もない。

11:35 第5ピークで昼食をとり、12:10 再出発。第6ピーク打越御嶽山（325m）で道を間違えて、北西に進んでしまったが、すぐに気づいて引き返した。その後は順調に進み、妙義山が見える最終第9ピーク吾妻山を経て下山し、13:20 山麓にある新堀神社に着いた。

そこからは、山沿いのアスファルトの道を駐車場へと戻った（14:40）。

コース上には、「ミニ自然博物館」や、おいしい空気、いい景色、のみもの持込が無料の「山カフェ ドローム」など、楽しい施設もあり、花のないこの季節でも楽しめた。帰りに汗を流しに寄った「にこにこ甘楽」は、入浴料が200円（70歳以上100円）と超お得だった。



神成城址本丸跡



## 6 ヒヤリハット

道間違い。案内板がしっかりあるのに、リーダー任せで油断したためと思う。

(菱田 記)